

## 目標達成計画

作成日：平成 22 年 2月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策において、火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者様が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築けていない。	災害対策訓練の実施	消防署の職員による災害対策訓練を、職員だけではなく利用者様やそのご家族様にも運営推進会議等の際に参加して頂く機会を年に一回以上設定する。又、災害時のマニュアルを作成し実際に起こった時にスムーズに対応出来るようにする。	6ヶ月
2	2	地域と事業所との関わりにおいて、利用者様が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流ができていない。	地域の行事や集まりに出向き交流を図る機会を作る	運営推進会議の便りに事業所の様子が見えるような物を同封し興味を持っていただく。小学校等の行事(運動会・お祭り等)に出向き参加をしていく。	12ヶ月
3	20	利用者様の寝泊りする居室や、事業所内の空間のレイアウトの工夫が足りない。	利用者様や来客の方々に分かりやすく、落ち着いた家庭的な空間作りをしていく	居室に関しては、ご家族様に懐かしい物や、馴染みのあるものを持って来て頂いたり、普段のレクリエーションの作品を飾ったりする。事業所においては、ホーム便りの作成や行事の写真、職員の顔写真を作成しレイアウトの工夫をしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。